

てんのり

— 発行所 —
 社会福祉法人一仁会
 山口県周南市大字大河内二〇九番地の二
 特別養護老人ホーム天王園
 天王園シヨートステイ
 天王園デイサービスセンター
 天王園在宅介護支援センター
 グループホーム天王園

特別養護老人ホーム

花盛り

今年の桜は二月中旬頃から咲き始め、各地で記録的な速さで開花となりました。

四月一日、新たな年度とともに春陽を迎えたこの日、天王園玄関前の桜も満開になりました。

玄関から外へ出ると「わあ、き



れい」と思わず感嘆の声が上がり、満開の桜が皆さんを包み込んでくれました。自然と桜の木の下まで足を運び、雲ひとつなく晴れ上がった空を背景に、時折花びらを散らせていく様子を、感慨にふけりながらしばらく眺めておられました。

誕生会

特養では毎月、利用者の誕生月に誕生会を開催しています。

今月は七名の方が、利用者の皆さんと職員からお祝いされました。

日頃の感謝の気持ちを書いた手

紙が読み上げられ、誕生

日カードとプレゼントが贈

られました。

この日のお昼は



春の具材がふんだんに入った誕生日献立です。ちらし寿司、ふきのとうの天ぷら、菜の花の白和え、鯛のお刺身、茶わん蒸しも付いて、季節感をたっぷりと味わっていただきました。

誕生会に出席されたすべての皆さんが、季節感あふれる食事に満足されていました。

春のお茶会

四月十二日、



桜も散り、つっじの蕾が大きくなり始めた穏やかな日、特養でお茶会を開催しました。

お茶の心得がある職員から作法を教わり、抹茶を点て、ゆっくりとお茶を味わいながら、一緒に召し上がる絶品のお菓子に舌鼓を打つ皆さんの幸せそうな姿が見られました。

ご自身でお茶を点ていただく時間をつくり、何人もの利用者が慣れた手つきでお茶を点ておられました。きっとお茶をされたこと懐かしい記憶を思い出されたことでしょう。

皆様、見事なお点前でした。

シヨートステイ

天王園聖火リレー



七月二十三日の東京オリンピックに向けて、シヨートステイでは聖火リレーを行います。聖火を見立てて作ったトーチのバトンを繋ぎ、笑顔が溢れていました。よりいっそう絆が深まったことでしょう。

花見

四月二日、シヨートステイ玄関前にテーブルを置き、桜の花見をしました。天候にも恵まれ、満開の桜を眺めながら、國広アサコさんが「今日はいいい日になりましたね。おやつプリンがいつもよりとってもおいしいです」とお話されていました。



グループホーム

四月の行事

なかなか外出が出来ない状況の中、天気の良い日には散歩に行っています。外の空気や陽の光を肌で感じながら景色を眺め「今年は桜の咲くのが早いね」「玉ねぎが大きくなったね」「もう桜が散りだしたね」と季節の変化を感じておられました。

室内でも、皆さんと一緒に桜を見ながら抹茶と和菓子を楽しみ、「花より団子ね」と大笑いされる場面も。

これからも気分転換に、こういった機会を沢山作ってほしいと思います。お楽しみに!!



デイサービスセンター

花見

皆さんが楽しみにされていた、天王園入口の桜が満開となり、歩行訓練を兼ねてプチお花見を行いました。

ました。見事に咲く花を見て会話も弾み笑顔もこぼれました。



春の花畑

個別レクリエーションとして、

色とりどりの色画用紙で春の花畑を表現していただきました。厚めの紙を立体的に折るなど難しいところもありましたが、指先にしっかりと力を入れて熱心に取り組みました。模造紙に貼ったチューリップや蝶が遠近感を醸し出し、見ているだけで花畑の中を歩いているようです。



鯉のぼり

布を鯉の形に切って厚紙に貼り紐で口やヒゲ、ヒシの動きを表現し、それに目を入れて半分に折ると、可愛い卓上鯉のぼりの完成です。自分の作品が出来上がると「部屋に飾ろう」とか「孫に見せよう」と声をはずませておられました。



在宅介護支援センター

ブランチャ活動記

「父親の事で相談したいことがある」とご家族から電話があり訪問してきました。入退院を繰り返しすうち下肢筋力が低下し、起居動作など一部介助が必要になってきて、家族で面倒を見るのが難しくなってきたということでした。今の希望は定期的な外出と入浴と言われましたので、社会福祉協議会の車椅子短期レンタルと総合事業の訪問サービスの説明をいたしました。状況から介護保険の申請の必要性も感じましたので、同意を得

て手続きを進めることにしました。

4月誕生日の方々

- ☆松岡千代子 様 : 八十三歳
- ☆山本 武 様 : 九十一歳
- ☆片山 悦子 様 : 八十四歳
- ☆内山ツヤ子 様 : 九十六歳
- ☆藤田 智子 様 : 八十七歳
- ☆小野 敏見 様 : 九十八歳
- ☆山手 榮子 様 : 八十四歳



皆さんおめでとうです！



編集後記

春の日差しが暖かい日々をいかがお過ごしでしょうか。さて、コロナ禍の中で大変な時期がまだまだ続いております。この間、利用者の皆さんやご家族、地域の皆様には大変不自由をおかけしておりますが、これまでご理解とご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。一日も早い終息を願うばかりです。

この度の「てんのう」では、花見やレクリエーションの様子等を掲載致しましたのでご覧ください。